

## 第3回「アラカンの集い」&第2回「アラカン地域づくり研究会」実施要領

～アラカンは、地域デビュー(社会参加)のノウハウを学ぼう～

### 1. 趣旨・目的

第1回目の「アラカン(※)地域づくり研究会」(H27.7.31)では、地域包括ケアは、元気高齢者の育成支援であるということをも市民および地域の保健医療介護福祉の関係者とともに共通認識し、さらに、ワークショップで地域の課題・要望・アイデア等を出していただきました。

ワークショップの結果からは、社会参加への関心が高く、介護予防・認知症予防とのつながりも認識され、社会参加しやすくなるよう環境整備の要望・アイデアが多数あること、生活支援など地域支え合いへも関心が及んでいること等がうかがえます。この関心が、さらに「私たちの地域づくり」に繋がりますよう、具体的なノウハウの情報提供を行うとともに、引き続き新たなアラカン世代以上の方の参画を根気強く呼びかけていきたいと考えております。

そこで、今回は、人とのコミュニケーションに焦点を当て、新たなアラカン世代以上の方も今後のヒントになりますよう、地域デビュー(社会参加)のノウハウ、活躍の場創出の目的付け所を具体的な例示と経験談を通して学ぶ機会といたします。「アラカンの集い」を兼ねておりますので、仲間づくりにたくさんのご来場をお待ちしております。

2. 日時 平成28年3月20日(日・祝) 13:30～15:40 13:00 開場

3. 場所 ほしらんどくだまつ(大手町 2-3-1 中央公民館) サルビアホールA・B

4. 主催 下松市

5. 後援 社会福祉法人 下松市社会福祉協議会 公益社団法人 下松市シルバー人材センター

6. 内容 1)基調講演(90分)

高齢者ではなく「好齢者」になろう！

～地域にデビューし信頼を得るコツとは～

好齢ビジネスパートナーズ世話人 堀池(ほりいけ) 喜一郎(きいちろう)先生

2)意見交換会(30分)(第2回「アラカン地域づくり研究会」)

50,60,70代各世代で、地域デビューについて意見を出し合おう。

### 7. 対象者

社会参加や地域づくりに関心のあるアラカン世代以上の方または団体と行政・医療・介護関係者・社会福祉協議会・シルバー人材センター・民間企業・地縁組織等 計 250名程度

### 8. 周知方法

市広報 3/1号掲載募集等

志登録者・上記各関係団体へ個別案内

### 9. 申し込み方法

直接、長寿支援係に電話または申込書FAXにて

講師(堀池 喜一郎氏)プロフィール

三鷹市在住の75歳。63年慶應義塾大工学部卒業、日立製作所入社。工場、本社OA機器販売店支援を経験。00年退職後、住む町・三鷹市で高齢者の地域参加のためのプラットホーム「NPO法人 シニア SOHO 普及サロン・三鷹」を設立。シニアの情報活用で行政、企業と協働事業を展開。第1回日経地域情報化大賞受賞。NPO代表退任後、12年“知恵と原資を持つシニア(好齢者)”を地域ビジネスに参加させる活動を目的とした「好齢ビジネスパートナーズ」を設立。コミュニティビジネスの推進と地方創生活動を展開している。

(※注釈)平成26年2月に、還暦前後をアラカンと称して、「アラカン講演会」を開催し、アラカン世代以上の社会参加促進が、本人の介護予防・認知症予防になるだけでなく、地域の絆力を高め、地域支え合いの社会を醸成し、超高齢社会を乗り切る大きな鍵であることを共通認識する場とした。それを機に、本市でも社会参加しやすい環境づくりをと、聴講者である志登録者からあるアイデアが提案され、本市も介護予防活動及び地域支え合いの社会創生の素地的な部分としてその活動を支援し、平成27年2月に「アラカンの集い」でその活動成果を市民向けに報告した。「アラカン社会参加支援の会」という市民団体も立ち上がり、アラカン世代以上の方が生き生きと健康で元気に暮らすため、社会参加、集う、ネットワーク、ロコモ予防、活躍できる場づくり等地域づくりへの関心も高まってきている。